

札幌中部民商第36回定期総会開く

仲間増やし、組織をつくり 元気なあったか民商を

札幌中部民商

札幌市中央区
南1条西14丁目
TEL281-2808
FAX281-2832
Eメール
info@tyu-min.com

札幌中部民商は4月26日、第36回定期総会を開きました。

総会では不況が深刻化する中で、現勢を維持している事、税金・金融要求での実現を勝ち取っている事が紹介されました。方針案・決算報告・予算案を全会一致で採択し、新役員を選出しました。

▼お互いに奮闘を誓い合った中部民商第36回定期総会



その後3人が代表発言し、議案を採択。新役員を選出しました。中村常任理事の「団結カンパロー」で奮闘を誓い合いました。

横江会長は挨拶で「営業と生活が大変中、皆さんの奮闘で多くの仲間を迎えました。厳しい時だからこそ、みんなで力を合わせて乗り越えよう」と訴えました。運動方針案では「全国の料飲業者が後退する中で、ススキノを管轄する中部民商は現勢を維持しています。税金・金融の要求に答えられる民商を作りましょう」と呼びかけました。

総会に参加された来賓の皆さん

北海道商工団体連合会・三浦泰裕事務局長、札幌社会保険推進協議会・斉藤浩司事務局長、日本共産党衆院選・松井秀明予定候補、日本共産党・小形かおり市議候補（敬称略）

総会に寄せられたメッセージ

北海道商工団体連合会・札幌北部・札幌東部・函館・旭川・室蘭・帯広・釧路・北見・稚内の各民商、勤医協札幌クリニック、新婦人中央支部、日本共産党参院議員紙智子・大門実紀史、日本共産党国会議員団北海道事務所長宮内聡、日本共産党札幌市議会議員団（敬称略）

総会で選出された新役員

(敬称略)

会長 横江泰介 (ススキノ)
副会長 赤木正史 (中2)
// 工藤達史 (中2)
// 尾谷幸子 (ススキノ)
事務局長 富堂保則 (事務局)・新

※常任理事・理事・会計監査は次週のニュースで紹介いたします

事務局からのお知らせ

事務局の担当支部が下記のように変わりました。

富堂局長：中1・中5・南区支部
庄司局員：中2・中4・ススキノ支部
倉嶋局員：中3・納税者の会支部

※集金・配布の補助で、アルバイトの尾谷さん・榎本さんも回っていますので、よろしくをお願いします。

池田法仁前事務局長が異動

中部民商の事務局として長年奮闘してきた池田前事務局長が、今総会で事務局長を退任し、5月から北海道商工団体連合会（北商連）へ異動になりました。

今後は、北海道に大きな民商を作るために奮闘していきます。



☆今週の裏面は中部民商共済会ニュースを掲載しています

「これで商売頑張れる！」 ススキノで緊急保証融資が実現

セーフティネット（緊急）融資をはじめ、金融要求での実現を勝ち取っています。

ススキノ支部のUさんは「お店を広げていきたい」とセーフティネットで申し込み。銀行から言われた書類を用意して、4月下旬に融資が実行されました。



中5支部のSさんも、当初銀行から金利3%の融資を紹介され「低金利の制度融資があるのに、なぜそちらを貸さないのか」と粘り強く交渉し、金利1%の融資を勝ち取りました。

会社の決算と融資の相談で2月に入会した不動産業のTさんも、セーフティネット保証で融資が実現。「民商さんのアドバイスで無事受けることができました」と喜んでいました。

